目次

\$

- 予定の重複予約可否設定
- 代理承認設定

スケジューラ制限設定では、予定の重複予約可否の設定と代理承認の設定ができます。

予定の重複予約可否設定

管理者画面

スケジューラに予定を登録する際、参加者のスケジュール重複を許可するかどうかを設定できます。

なお、設備が設定された予定については制限設定に関わらず、重複予約はできません。

- 1. 左メニューより [グループウェア設定] > [スケジューラ] をクリックします。
- 2. 「スケジューラ制限設定] タブを開きます。

スケジューラ制限設定 種別設定 休日設定 設備 スケジューラ同期設定

3.「スケジュール登録時の重複を許可するか否か」を選択し、[更新]をクリックします。



・**可能**:重複登録が許可されます。重複している参加者名の横に「!」マークが表示されます。

参加者 鯱旗太郎 ⚠ , 印鑑幸子

·不可:重複登録はできません。重複したスケジュールが登録されようとした場合、エラーメッ

セージが表示されます。

代理承認設定

管理者画面

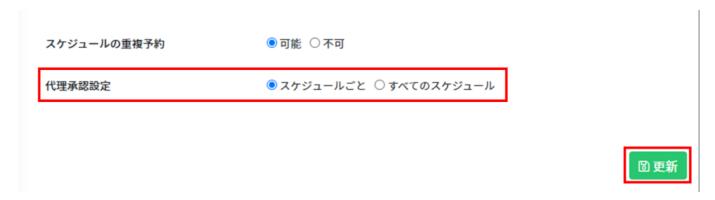
代理承認設定の対象を設定します。

代理承認が設定されている場合、スケジュールの期間内に自身に回覧された文書は、自動で代 理承認設定したユーザーに送られ、代わりに承認が行われます。

- 1. 左のメニューより [グループウェア設定] > [スケジューラ] をクリックします。
- 2. [スケジューラ制限設定]タブを開きます。

スケジューラ制限設定 種別設定 休日設定 設備 スケジューラ同期設定

3.代理承認設定の対象を設定し、[更新]をクリックします。



- ·スケジュールごと:利用者がスケジュールごとに代理承認の可否を設定できます。
- ・すべてのスケジュール:利用者が登録した全てのスケジュールが代理承認の対象となります。